

# 朝霞市ファミリー・サポート・センター サポート会員インタビュー 第1弾

令和6年1月24日(水)インタビュー

①お名前 ②登録年月 ③サポートの内容 ④パパママへ一言

①Dさん(栄町)

②2016年6月

③送迎・預かり

④「気軽に ばあば を利用して、少しでも休んで」



①Hさん(栄町)

②2018年6月

③送迎・預かり

④「知らないってもったいない！困る前に声をあげて」



**「預かる場所はどこが多いですか？」**  
Dさん 自宅やファミリーさん宅が多いですね。自宅が一番様子がわかっているので安心します。Hさん 動線で決めます。自宅がファミリーさんの動線上にあれば

**「どのような依頼が多いですか？」**  
Dさん 色々あります。笑 夜に学童に迎えに行つて、そのまま自宅に預かつて食事をだして、パパママが迎えに来るまで遊んだり。ファミリーさん(ファミリー会員)宅で、ママと一緒に赤ちゃんの見守りをしたり。  
Hさん 午後の活動なので、保育園や学童へのお迎えが多いです。車があるので、習い事への送迎をしたりもします。

**「サポート会員になろうと思ったきっかけを教えてください。」**  
Dさん もともとボランティア活動はしていて、子どもが好きなので、広報紙に「ファミサポ」の記事があり、私でもできるかも？と登録しました。  
Hさん 午前中だけ仕事をしているので、午後の暇な時間が誰かの役に立てばという軽い気持ちで、同じく広報紙を見て、登録しました。

サポート会員インタビュー第1弾！今回は、サポート会員歴5年を超えるお二人(偶然にも栄町のお二人！)に、活動を始めたきっかけや、続ける「コツ」などお聞きしました。ファミサポって何？私でもできる？空いた時間で地域の子育てに参加してみませんか？

**「一回の活動にかかる時間はどのくらいですか？」**  
Dさん お迎えだけの時は、30分から1時間くらい。習い事の時1時間から2時間半くらい。毎日活動しているわけではないので、月5〜6回くらいです。

**「子どもたちは、どのように過ごしていますか？」**  
Dさん 家にあるもので遊んだりもしますが、おしゃべりして過ごすことが多いです。小さい子どもよくお話してくれれます。子どもたちには「ばあば」と呼んでいいよと言っているの、みんな、ばああと言っていてくれます。

**「自宅でも預かりますし、遠いようなら、児童館で遊んで車でママと合流したりします。」**  
Dさん 家にいるもので遊んだりもしますが、おしゃべりして過ごすことが多いです。小さい子どもよくお話してくれれます。子どもたちには「ばあば」と呼んでいいよと言っているの、みんな、ばああと言っていてくれます。

**「Hさん お迎えは30分くらい。習い事で、習い事が終わるまで待つ場合は3時間くらい。その間は、近くのスーパーで待ったりして過ごしています。」**

**「Hさん 夫が転勤族だったので、知らない土地での子育てが大変でした。ファミサポみたいな制度を知らないで使わないなんてもったいない。困る前に声を上げてほしいです。」**

**「Hさん 同じく事故や怪我です。保育園や学童からの帰り道は、暗いところや自転車が怖いんです。異年齢の子どもの成長がみられて、再子育てをしているみたい。やるなら楽しい方がいいし、人の役にも立つて、ちょっとお金ももらえる。やっていくうちに生活リズムに組み込まれていきます。」**

**「活動を続ける上で、気にしていることはありますか？」**  
Dさん 事故や怪我ですね。子どもたちには目いっぱい遊んでもらうて楽しく過ごしてもらいたいと思っています。子どもなりに気を遣っていると感じるときもあるので、気楽な関係になりたいと思っています。